

教育 つるおか



2023

令和5年9月1日

編集・発行 / 鶴岡市教育委員会事務局管理課
〒997-0346
山形県鶴岡市上山添字文栄100
電話 0235-57-4861
FAX 0235-57-4886
メールアドレス kkyouiku@city.tsuruoka.lg.jp
<http://www.city.tsuruoka.lg.jp/>

Tsuruoka Public Education Announcements Vol.19



朝陽第五小学校の改築工事が進んでいます。奥に見えるのは現在の大体育館。

12～1月には施工中だった杭工事の児童見学会を行い、普段は見ることのできない建設機械や工事の状況について現場の方達から説明を受けながら、実際に埋込む杭にメッセージを寄せ書きしました。



P2～3

- ・新鶴岡市学校給食センター整備基本構想
- ・朝陽第五小学校改築工事
- ・子どもの読書活動で文部科学大臣表彰を受賞

P4

- ・小中学校のデジタル化の推進
- ・第50回山形県レクリエーション大会を開催
- ・プラネタリウム誕生100周年

新鶴岡市学校給食センターの整備基本構想を策定しました

本市では、現在、鶴岡市学校給食センター、藤島ふれあい食センター、櫛引学校給食センター、あさひ学校給食センター、あつみつこ給食センターの5施設が稼働し、市内37の小中学校等に給食を提供しています。

その中でも、鶴岡センターは、築36年と最も古く、早期の改築が必要であるため、改修整備に関する方針などを示した「新鶴岡市学校給食センター整備基本構想」を本年3月に策定しました。

その中で、本市の給食提供に関し

- ① 新鶴岡センターは、将来人口推計に基づいた現実的な規模で整備し、令和11年度からの稼働を目指す
- ② 配送距離と所要時間を重視し、施設の老朽化や財政支出の縮減等の観点も踏まえつつ、児童生徒数の推移や各センターの稼働状況及び給食を取り巻く社会情勢等を考慮に入れながら、施設の統合を見据えた給食センターのあり方を検討する

という2点の基本的な考え方を示しています。

また、新鶴岡センターのめざす姿と5つの基本方針は下記のとおりで



現在の鶴岡センター調理室

す。特に、基本方針3の「つるおからしい食育の推進」に関しては、本市が「学校給食発祥の地」や「ユネスコ食文化創造都市」であることを重視し、本市の食文化の魅力を学習できる展示場や料理教室などを開催できる調理実習室を設置するなど、本市の特色を活かした食育を推進していきたいと考えています。

今後引き続き、安全・安心な給食の提供を行うとともに、みなさまから愛されるようよりよい施設づくりを進めていきたいと考えています。

市ホームページに整備基本構想の詳しい内容を載せていますので、ぜひご覧ください。



整備基本構想はこちら

めざす新センター像『食文化を継承し、児童生徒の笑顔あふれる安心・安全な学校給食の提供』

【基本方針1】 衛生管理の徹底と安心・安全な給食の提供

(1) 学校給食衛生管理基準に基づいた衛生管理の徹底

- ① 「学校給食衛生管理基準」及び「大量調理施設衛生管理マニュアル」など、関係法令等に適合した施設整備
- ② HACCP[※]の概念に基づく徹底した衛生管理とリスク分散

(2) 作業効率や安全性等を向上させた働きやすい調理環境の確立

- ① 機能性に優れた空調設備や作業を効率的かつ安全に行うための機器を導入
- ② 移動しやすい作業動線の確保等により、安全で快適な労働環境の整備

(3) 食物アレルギー対応指針等に基づいた施設の整備

- ① 食物アレルギーに対応した専用調理室の整備・拡充
- ② 食物アレルギー対応マニュアルに基づき、学校や関係機関等との密接な連携によるリスク回避

【基本方針2】 栄養バランスのとれた魅力ある給食の提供

(1) 栄養バランスに配慮した献立づくり

- ① 栄養教諭等による栄養バランスに配慮した献立作成
- ② 新しい機能的な調理機器の導入と適温での給食提供

(2) 食文化を継承した献立づくり

- ① 郷土食や伝統料理等の食文化を伝承した、鶴岡ならではの魅力ある給食提供
- ② 児童生徒や市民と連携した新規献立の開発

【基本方針3】 つるおからしい食育の推進

(1) 栄養教諭等による学校訪問による食に関する指導

- ① 食習慣の形成や食への理解の促進のため、学校給食を「身近な教材」として活用

(2) 地産地消産物等を学校給食へ積極的に活用

- ① 食材を通じて地域の自然や文化、産業に関する理解深化の推進
- ② 生産者等への感謝の気持ちの育みを推進
- ③ 地産地消による農林水産業の進展に寄与

(3) 学校給食発祥の地やユネスコ食文化創造都市を紹介する展示場の設置

- ① 学校給食発祥の歴史や、地域の行事食、伝統食、在来野菜などの食文化の魅力をだれでも学習できる展示場の設置

(4) 施設見学や試食会などができるユーティリティスペースの確保

- ① 様々な調理工程が見学できる見学スペースの設置
- ② 料理教室などが開催できる調理実習室の設置
- ③ 給食試食会やSDGsなどの学習ができる研修・交流スペースの設置

【基本方針4】 将来にわたり安定的な給食供給体制の構築

(1) 合理的で効率的な施設整備と運営

- ① 人口減少を見据え、長期的な視点で合理的・効率的な施設整備と運営

(2) 省エネルギーな設備・調理機器や再生可能エネルギー活用設備の導入

- ① 鶴岡市環境基本計画に従い、省エネ対策や再生可能エネルギーの導入を推進

(3) SDGsへの積極的な対応

- ① 調理残さや食べ残しなど食品廃棄物の発生抑制と再資源化
- ② 周辺住民への臭気、騒音及び振動対策、水質保全などの「生活環境保全」に配慮
- ③ 緩衝緑地の設置などにより環境負荷の低減と周辺環境との調和の推進

【基本方針5】 災害への備えと対応の強化

(1) 災害時の給食提供等の強化

- ① ハザードマップや強固な地盤を考慮した建設地の選定
- ② 躯体の強靱化と災害に強いエネルギー源の採用
- ③ 学校給食用保存食の常備

※HACCP (Hazard Analysis and Critical Control Point) による衛生管理
事業者自らが、食中毒菌汚染等の危害要因をあらかじめ把握 (Hazard Analysis) した上で、原材料入荷から製品出荷までの全工程の中で、危害要因を除去低減させるために特に重要な工程 (Critical Control Point) を管理し、製品の安全性を確保する衛生管理手法。

朝陽第五小学校の改築工事が進んでいます【管理課】

校舎の老朽化に伴い、朝陽第五小学校の改築工事が令和4年10月から行われています。

現地建替えとなるため、プールと小体育館を先行解体して必要な工事ヤードを確保し、現校舎との間に仮囲いを設置して安全対策を行って進めています。

新しい朝陽五小は、鉄筋コンクリート造2階建（一部3階建）の校舎・屋内運動場となり、教育のICT化に対応するため、全ての教室でこれまでの黒板に替わりホワイトボードが採用され、タブレット型パソコン等を使用した授業を円滑に行える学習環境となります。また、市内では初めて放課後児童クラブ（鉄筋コンクリート造2階建）が併設された形で建設されることとなり、放課後児童クラブに通う子ども達が、ひとつの敷地の中で生活できる環境が整備されます。

現在の工事の進捗については、令

和5年1月までに杭工事が完了しており、屋内運動場となるC棟から建設が始まり、職員室や昇降口などが入るA棟、児童の生活スペースとなる普通教室が入るB棟の順で工事が進められています。

令和6年2月頃までにコンクリート躯体の工事を完了させて内外装工事に移行し、令和6年6月末までに放課後児童クラブも含めた改築工事を完成させ、2学期より新校舎での生活をスタートさせる予定です。その後、現在の校舎を解体し、新しいプールとグラウンドの整備、歩道新設も含めた道路拡幅工事、道路拡幅や老木により伐採となった桜に代わる、新しい桜や遊具の外構整備工事などを行っていく予定です。

工事期間中はご不便、ご迷惑をおかけしますが、児童のよりよい学校環境整備のためご理解、ご協力をお願いいたします。



令和4年10月時点
(工事準備が始まった頃)



令和5年1月中旬時点
(プールと小体育館を先行解体しつつ掘削工事)



令和5年4月末時点
(杭工事が完了し、現在屋内運動場先行でコンクリート工事が進められています)

【鶴岡市立図書館】 子どもの読書活動で文部科学大臣表彰を受賞

この度、鶴岡市立図書館が長年行ってきた子どもの読書奨励に関する活動が認められ、「令和5年度子供の読書活動優秀図書館文部科学大臣表彰」を受賞しました。今回は、その取り組みの一部を紹介します。

①おはなし会の実施

本館や分館では、子どもたちが絵本やお話と触れ合う機会として、読み聞かせや紙芝居、本を持たずに物語を聞かせる素語りを行っています。

②読書啓発パンフレット制作・配布

つちだよしはる氏のイラストが描かれた、子ども読書活動推進計画のパンフレットを制作・配布し、読書の意義や大切さ、楽しさ、年代に応じた読書の方法等を、周知啓発しています。

③赤ちゃん向け事業

7か月児健診時、子育てに関わる課と連携し、絵本を通しての親子のふれあいや読書の大切さを保護者に伝えています。また、館内には赤ちゃん向け絵本専用棚を設置しています。

④小学生向け事業

小学一年生を対象に、学校と連携し、図書館利用カードを配付しています。また、小学生のための図書館講座や郷土出身絵本作家とのワークショップ等を開催しています。

⑤ヤングアダルトコーナー設置

主に中学生・高校生の年代の皆さんに読んでいただきたい、職業・進路選択や、文学・科学・芸術など、幅広い分野の本を集めたコーナーを設置しています。

図書館ではこれからも、子どもたちが意欲的に読書活動を行えるよう様々な事業を行ってまいります。



令和5年 春のおはなし会

小中学校のデジタル化の推進

【統合型校務支援システムの活用】

統合型校務支援システムとは、出席簿、成績処理、健康診断票などを統合した機能を有しているシステムのことで、鶴岡市では、令和4年度に中学校、令和5年度に小学校にこのシステムを導入し、活用を進めています。

これにより、情報の一元管理と共有ができるようになり、今までは手書きしていた業務が電子化され、転記ミスが減るなど業務の正確性が向上しました。また校務における業務負担の軽減が図られ、効率的に業務を進めることにつながっています。児童生徒の成績データを出力して分析することもでき、学力を高めるためのきめ細かいフォローをすることも可能となりました。

【全小中学生へのデジタルドリルの導入】

令和5年7月より、市内の全小中学生にデジタルドリルを導入しました。

デジタルドリルは、タブレット型パソコンで各教科の問題を解くことができる教材で、個々の得意・不得意を分析する機能があります。得意分野でより難易度の高い問題が出されたり、不得意分野で間違いがあったところはつまづきの原因を特定し、解決するための補完的な問題や解説が表示されたりします。主に家庭学習で活用され、一人ひとりに合わせた効率的な知識・技能の習得により個別最適な学びの実現につながっていきます。

第50回山形県レクリエーション大会を開催



5月20日（土）、21日（日）、第50回山形県レクリエーション大会を開催しました。

この大会は、県内より参加者を募り、民踊やフォークダンス、健康体操、ウォークラリー、ターゲットボードゴルフ、グラウンドゴルフなどのレクリエーション種目の交流大会を行っているもので、4年ぶりの開催となりました。

20日（土）の開会式と交歓の夕べでは、各地から鶴岡にお集まりの皆様を湯田川温泉神楽や天神祭りの化けものが歓迎しました。参加者は鶴岡の魅力堪能するとともに、久しぶりの仲間との再会を喜び合いました。

21日（日）の交流大会は、初参加の方も含めてそれぞれの種目で楽しく体を動かし、参加者同士が親睦を深めました。



フォークダンス



グラウンドゴルフ



開会式・交歓の夕べ

プラネタリウム誕生100周年 星空を眺めに来ませんか



今年は1923年にドイツで近代的な光学式プラネタリウムが誕生して100周年です。中央公民館でも100周年を記念して楽しい企画をご用意しています。

デジタル番組は子ども向け2番組、大人向け2番組を揃え、また、プラネタリウム撮影機（MS-10）を使った星空解説は毎回大変好評をいただいています。

11月には全国一斉「熟睡プラネタリウム」に協賛し「熟睡プラネ」を開催します。音楽を聴きながら星空を眺め快眠へと誘います。アロマの香りや癒しのBGMでリラックスマな空間を演出します。

12月には子どもを対象にクリスマスプラネを開催します。誰もが知っているクリスマスソングやクリスマスのお話を盛り込みながら楽しい番組をお届けします。10名様以上であれば団体観覧も受付しており、各種団体のレクリエーションにご利用いただけます。

各番組の日程等詳細については随時市HPに掲載しています。庄内地域唯一のプラネタリウムにぜひお越しください。

デジタル番組（令和5年度投影）

- ・『妖怪ウォッチ♪コマさんからのSOS！
ブラックホールハレツツゴーだニャン♪』
- ・『ワンピース プラネタリウム』
- ・『平原綾香いのちの星の詩 SPECIAL EDITION』
- ・『アースシンフォニー光と水が奏でる空の物語』

